

いきいき福祉

共済会だより

+PLUS+

01/
Interview

社会福祉法人 若竹荘 あげぼの作業所

いきいきワーカー / 70年の歴史と歩み、地域に根ざし、共に育つ

03/ 社会福祉法人 三幸会 猿渡保育園
取組み / 職員紹介

05/ 社会福祉法人 和敬会 なごみの郷
取組み / 職員紹介

07/ 愛知県福祉人材センターからのお知らせ



vol.46

2021.03

人と関わる仕事を通じて
思いやりを持てる人になりたい

職員紹介

馬場紀江さん

社会福祉法人 若竹荘

あけぼの作業所

施設設立年 昭和55年4月1日

法人名 社会福祉法人 若竹荘(わかたけそう)

定員 80名

職員数 45名

市町村名 豊川市

他のサービス

- ・母子生活支援施設 2か所
- ・保育所 1か所
- ・相談支援事業
- ・共同生活援助事業
- ・就労相談
- ・障害支援区分認定調査
- ・生活困窮就労準備支援事業
- ・JOBコーチ事業



施設の特徴

1945年11月、名古屋市が豊川海軍工廠宿舎の跡地に母子寮や保育所、生活保護授産所を開設したことが始まりでした。その後1950年1月には「財団法人豊川母子寮」として名古屋市より事業継承、1952年には社会福祉法人化したしました。現在は「あけぼの作業所」のほか、5か所のグループホーム、在宅者支援「地域生活推進センター」などの福祉事業を展開しています。



70年の歴史と歩み、地域に根ざし、共に育つ

大規模な施設で小グループ行動を実践

当施設の特徴は、就労移行支援・生活介護事業の多機能型事業所で定員が80名と大規模でありながら、少人数のグループに分かれた活動をしている点です。知的・精神的レベルに応じた適正を見ながら、個々に合わせた生産活動(作業)やレクリエーション、創作活動などに打ち込めるよう、過ごしやすい環境を準備しています。それに関わる職員数も45名と比較的多く、一人ひとりに細やかなケアが行き届きます。どんなに重い

障害があっても、労働者としての自覚や誇り、喜びを持てるように、作業内容や種目を配置して、働きがいや生きがいを感じてもらえるよう支援しています。

また、地域の福祉事業に根ざして70年という歴史を持つ私たちは、障害者やその保護者による相談から生活、就労までをワンストップで支援。自分の生まれた地域で過ごすことを大切に、ノーマライゼーションの理念のもとに活動を続けます。

——ここで働き始めたきっかけを教えてください。

もともと高校で生活福祉科を専攻していたこともあり、福祉や介護の世界に興味がありました。人に寄り添い、深く関われる仕事がしたいという思いでこの仕事に就きました。「あけぼの作業所」を選んだ理由は、学生時代にボランティアや実習で訪れたことがあり、自分にとって馴染みのある施設だったことが大きいです。



今は事務員兼生活支援員として勤務して7年目になります。もうそんなに経ったんだ、という感じで、あっという間ですね！

——現在のお仕事内容や、一日のスケジュールを教えてください。



出勤は8:30で、午前中は主に電話の対応や書類作成など、事務的な仕事をしています。12:30ごろお昼ご飯を食べるのですが、だいたい利用者さんと一緒にとることが多いです。この施設は小グループに分かれて行動しているので、グループごとに時間をずらして昼食をとっています。「今日は誰がいるかな」なんて思いながら、楽しくランチタイムを過ごしていますよ。13:30からは引き続き事務仕事をしますが、利用者さんが事務所にふらっと遊びにくることもあるので、その時はお話を聞いたり絵を描いたりします。「このイラストを描いて！」とリクエストされるのですが、毎回とても喜んでくれるので嬉しいです。逆に私がグループホームに行くと利用者さんと会話をすることもあります。16:45ごろに職員の終礼があり、遅くとも18:00には帰宅しています。

——働きやすいと感じる点がありますか？

「Sowel CLUB」という福利厚生センターの会員になれるのですが、演劇やスポーツ観戦がお得に楽しめたり、優待施設を利用できたりと、いろいろと活用させてもらっています。他にも、慶弔時休暇や子どもの進学祝金など、自分だけでなく家族に関する手当が厚いのも嬉しいですね。ここの職員は長く働く人が多いのですが、それがわかる気がします。



——仕事のやりがいを感じるのとはどんな時ですか？

自分がしたことで利用者さんが喜んでくれた時ですね。私が描いたイラストをずっと大切に持っていてくれたり、行動を介助すると「ありがとう！」「嬉しい！」と素直に感情を表現してくれたりするので、心があたたかくなります。そういうところは私も見習いたいと思いますね。



——心に残っているエピソードを教えてください。

毎年、職員と利用者さん、保護者さんとで旅行に行くのですが、私が入社して初めての旅行は思い深いものになりました。私は、とある方の見守りをしながら一緒に過ごしていましたが、ご本人の表情がなかなか読み取れず、ちゃんと楽しめているか不安でした。ですがイチゴ狩りが始まると、今までが嘘のようにパクパクと食べ始めて。その様子を見て安心したと同時に、「この方はイチゴが好きなんだ！」と分かったのがなんだか嬉しくて。帰宅後、その出来事を保護者さんに話したところ「そうなんです！この子はイチゴが大好きで、食べられてよかったです、ありがとうございました」と言っていただけました。初年度ということもあり、不安な気持ちもあった旅行でしたが、その言葉で自分の仕事に少し自信が持てたような気がしました。

——仕事を通じて、どんな自分になりたいですか？

人に思いやりを持つ人になりたいです。そのためには、自分の中でストレスをためずに、常に全力で仕事に取り組めるようにすることが大切だと思います。そして、私がこの施設の先輩方を頼ってきたように、今度は私が仕事で頼ってもらえるようにがんばります！



あけぼの作業所



社会福祉法人 三幸会

猿渡保育園



施設設立年 昭和30年5月

法人名 社会福祉法人 三幸会(みゆきかい)

定員 200名

職員数 37名

市町村名 知立市

施設の特徴

自己肯定感と協調性をはぐくみ、自ら考えて行動できる子どもをみずす「分棟型異年齢保育」を導入しています。2～5歳までの子どもをひとつの“家”で保育することで、小さい子を思いやり身の回りの世話をしたり、低学年の子どもは年上の行動を見て学ぼうとしたりと、子ども同士で「育ちあい」ができる保育園です。

「自分は必要とされている」と感じられるところを養う

「分棟型異年齢保育」の魅力



当園は、従来のように一棟の建物の中で年齢ごとに部屋を分ける保育室とは異なり、4棟の建物の中で異年齢の子どもたちが生活しています。家庭的で落ち着いた雰囲気の中で心に余裕が生まれ、何事にも挑戦できる意欲を養えるだけでなく、異年齢の子どもたちが互い

に気づき、思いやり、成長していく「育ちあい」も向上させることができます。

子どもが主体の取り組み

保育室の中で困りごとがあった場合は、年長さん同士で率先して話し合いの場を設けます。大人の価値観で子どもを指導していくのではなく、子どもたちなりに意見を出すことで自己肯定感や協調性をはぐくみます。また、自分で考えて行動できる精神力や他人を尊重する気持ちを養うことも目的としています。



園の特色を生かした行事

五感を使った保育

敷地内には一年を通してさまざまな実をつける樹木やビオトープがあり、自然と身近に触れ合うことができます。実った果物を自由にもぎってかじったり、生き物のありのままの



姿を観察したりと、子どもたちは五感を使って自然から多くのことを学んでいます。運動会もおこなえる広い園庭には、体を動かして遊ぶ遊具がたくさん。幼少期の体力と遊びを創造する豊かな発想力を養えます。

ウッドデッキをのびのび行き来



園内4つの各保育棟「太陽の家」「空の家」「森の家」「虹の家」は、屋外のウッドデッキでひと続きになっています。太陽と木のぬくもりを感じながら元気に走ったり、月1回のお弁当の日にはここで

食べたり。日常の中でもイベントごとを企画して、ウッドデッキを活用しています。子どもも保育士も大好きな場所です。



園バスで各地へお出かけ

名古屋港水族館や東山動植物園、リニア鉄道館など名古屋方面の観光施設の見学から、旭高原元気村でのソリ遊びまで、園バス使って県内各地へ出かけます。午前中で園に戻ることができるので、園外保育時ごとにお弁当のご用意の必要もありません。

また園バスの運営につきましては、地域の皆様の多大なるご理解をいただいておりますことを改めて感謝いたします。これからもより一層、地域に貢献できる園を目指します。



保育士

近藤亜季さん

職員紹介

勤務年数 4年目
趣味 お菓子作り、カフェ巡り

Comment

自分が幼稚園のときの担任の先生が優しく、小さいながらに「こんな先生になりたい!」と思い続けていました。今はその夢をかなえて4年目です。新任の時は覚えることも多く、不安なこともありましたが、だんだん余裕も出てきて子どもたちとじっくり関わり合えるようになってきました。最近では後輩もでき、また新しい責任も感じています。

子どもに接するときに意識しているのは、急かさないこと。「自分でやりたい!」という

気持ちを尊重し、そばに寄り添って見守るようにしています。保育士どうしのコミュニケーションも円滑で、わからないことや急な勤務の変更などがあってもすぐに相談できる関係です。風通しもいいのでとても働きやすい環境だと感じています。

これからもたくさん経験を積んで、子どもたちと一緒に成長していけたらと思っています。一人ひとりに丁寧に接することができる保育士を目指して頑張ります!



一日の業務の流れ

- 8:00 出勤、自由遊び
- 9:00 朝のおやつ
午前の活動
- 11:20 給食
- 12:00 お昼寝
- 15:00 おやつ
午後の活動
- 16:00 長時間保育
- 17:00 雑務、終業
- 18:00 帰宅



社会福祉法人 和敬会

なごみの郷

施設設立年 昭和26年4月

法人名 社会福祉法人 和敬会(わきょうかい)

定員 142名

ライフフィットネスクラブ 10名×2
 デイサービス 18名×2
 小規模多機能 29名
 グループホーム 18名
 ショートステイ 10名
 特別養護老人ホーム 29名

施設の特徴

「おだやかな“生きる”を支えたい」をサービス理念とし、入居者一人ひとりが介護サービスの先にある「おだやかな生活」が送れることを目指しています。心と体の健康を促す「ライフフィットネスクラブ」から、真の自立支援とその人らしい看取りを実施する「特別養護老人ホーム」まで幅広く手がける、地域密着型複合施設です。

職員数 90名

市町村名 蒲郡市

他のサービス

- ・まどかの郷
- ・児童養護施設 八楽児童寮
- ・寿楽荘

継続した介護を実現する、地域密着型複合介護施設

自分らしい「おだやかな生き方」を創造



高齢化社会と呼ばれて久しい昨今。私たち介護サービス事業者が求められる本質も変容しつつあります。そもそも「将来介護を受けたいか」と聞かれたら、多くの人は「いいえ」と答えるのではないのでしょうか。できることなら、自分の家で、自分らしい生活を送りたいと感じるはず。私たち「なごみの郷」が提供するの、介護サービスだ

けではありません。質の高い介護サービスを通した先にある「おだやかな生き方」の創造にこそ、重きを置いています。

「なごみの郷」は現在、「ライフフィットネスクラブ」をはじめ、「デイサービスセンター」「小規模多機能型居宅介護事業」「ショートステイ」「グループホーム」「特別養護老人ホーム」の計6事業を運営しています。症状や体の状況に合わせてその人に最適な介護サービスを展開しながら、グループ内で利用者さまの情報も共有。サービスの変更時も、ご本人さま・ご家族さまにとっても不安なくスムーズにご利用いただけます。住み慣れた、利用し慣れた環境で、安心して暮らしていただく「コンティニューケア(介護の継続性)」を実現しています。

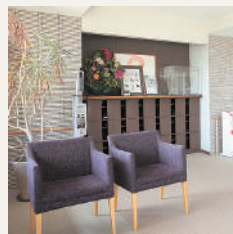


細やかなケアが行き届く「担当制」を導入

「なごみの郷」では、各サービスにおいて介護スタッフの担当制を設けています。ご利用者さまとの信頼関係を築けるだけでなく、日々の些細な様子の変化に気づくことで細やかなケアが行き届くことができます。誰ひとりとして、同じ介護サービスはありません。その人の望みをできる限りの方法でかなえるために、スタッフ同士やご家族様と相談しあい、その人のための介護を実現します。ひと手間を惜しまない、質の高い介護サービスを提供するとともに、スタッフの向上心や勉強意欲も高めていきます。



今後は、認知症の方が店員として働く認知症カフェを開くことも検討しています。認知症に対する知識や悩み相談の場としてだけでなく、認知症の方自身が輝く姿を見ていただくことで、地域の認知症に対する意識も変えていけたらと思っています。



職員紹介

勤務年数	7年目
趣味	スポーツ観戦
性格	優しい 涙もろい

Comment



全くの未経験からこの業界に飛び込んでもう7年が経つと思うと、本当にあっという間だったなと感じます。「なごみの郷」で働くと思った理由は、小さい子どもがいながら働くことに対して理解をしていただけたということはもちろん、いずれ自分の身に起こるかもしれない「介護」を勉強しておきたいという思いがあったからです。やりがいを感じるのは、ご利用者様から「ありがとう」の言葉をいただいた時ですね。私としては、なにも大したことはない感覚なんです。落ちたものを拾うとか、ふとんを直すとか……。でも私が当たり前だと思っている行動の一つひとつが、ご利用者様のお役に立てているだけでなく、さらにお礼も言ってもらえるなんてとっても嬉しいし、さえ思ってしまう。だから私もその声に応えたくて、どうしてもっと喜んでもらえるか、

どうしてもっと良くなるかを常に考えるようになりました。介護の質を高めて、施設の理念でもある「おだやかな“生きる”を支えたい」に貢献できるようにしていきたいです。

この施設の魅力は、スタッフが一人ひとり考えたことを行動に移せることです。担当制をとっているので、ご利用者様にじっくり向き合うことで見えてくる「この人にとって必要だと思うこと」を実行できます。心を閉ざしてみえる方や、具合の優れなかった方が、みるみるうちに明るい表情になっていくのは本当に嬉しいです。

勉強することが多い毎日ですが、優しい先輩や頼れる上司に相談に乗っていただきながら、毎日楽しく働いています。「なごみの郷」の職員として、子どもを持つ母親として、この仕事を誇れる自分でいたい。



一日の業務の流れ

- 9:00 出勤、利用者の出迎え、入浴介助
- 12:00 利用者の昼食準備、昼食介助
- 13:00 自身の昼食
- 14:00 散歩、レクリエーション
- 15:00 おやつ介助
- 16:00 帰宅者の準備、見送り、夕食準備
- 18:00 帰宅



愛知県福祉人材センターからのお知らせ

～あなたに合った福祉の仕事を紹介します！
愛知県福祉人材センターってご存知ですか？～



福祉人材センターは、福祉に関する無料職業紹介事業や、福祉の職場で働いている人々のスキルアップや資格取得等の就労支援に関わる事業など、福祉人材の確保と養成を行う機関です。

また、保育士の転職や現場復帰を専門的に支援する、保育士・保育所支援センターも併設しています。

「福祉の仕事がしたい！/働く人を探したい！」

「福祉無料職業紹介所」へどうぞ！

- ★福祉の仕事の相談・登録・職業紹介を行います。
- ★求人情報を提供します。
- ★ハローワークと連携します。

「職場の人と話してみたい！」

「福祉の就職総合フェア」へどうぞ！

- ★いろいろな仕事の内容を知ることができます。
- ★求人事業所の方と直接面談できます。
- ★現場の声を直接聞くことができます。

「スキルアップしたい！」

「福祉関係職員研修・講習会」「キャリアパス対応生涯研修課程」へどうぞ！

- ★職種や職歴に応じてスキルアップできます。
- ★他の事業所の方との仲間づくりに活かれます。

「ケアマネージャーになりたい！」

介護支援専門員になるための試験や各種研修を行います。

- ★「介護支援専門員実務研修受講試験」
- ★「介護支援専門員実務研修」
- ★「介護支援専門員専門研修・再研修」
- ★「介護支援専門員更新研修」

「相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者になりたい！」

相談支援専門員、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者になるための研修を行います。

- ★「相談支援従事者初任者研修」
- ★「サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修」

スキルアップのための研修や講習会にぜひご参加ください。

○「福祉関係職員研修・講習会」

就業して間もない職員向けの「基礎研修」や、各分野にあわせた「課題別研修」を行っています。福祉職員の基礎的な知識や様々な課題についての研修となりますので、スキルアップにご活用ください。

○「キャリアパス対応生涯研修課程」

福祉の全分野に共通して求められる能力を習得するための研修として、「初任者」、「中堅職員」、「チームリーダー」、「管理職員」の4コースを行っています。

福祉職員のキャリアの進路・道筋(キャリアパス)に応じた資質向上を段階的・体系的に行うことができますので、職員研修などにご活用ください。

※「福祉のお仕事」のホームページからも求職票登録ができます。



福祉のお仕事 検索

ご存知ですか？

社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会
愛知県保育士・保育所支援センター

住所 〒461-0011
名古屋市東区白壁1丁目50番地
愛知県社会福祉会館5F

開館時間 平日 午前9時～午後5時

TEL **052-212-5519**

WEB <http://aichi-hokushi.jp/>

愛知県子育て広場
マスコットキャラクター ほくみん

愛知県福祉人材センター 名古屋市東区白壁一丁目50番地 5階 TEL(052)212-5519
URL : aichi-fukushi.or.jp/intoro/jinzai/index.html

平日は、午前9時から午後5時まで、第2土曜日は午前10時から午後4時まで、
第4金曜は午前9時から午後8時まで、窓口を開設しています。どうぞお気軽にお越しください。



●交通機関

地下鉄

■名城線「市役所」下車(2番出口)……………徒歩約10分

名鉄

■瀬戸線「東大手」下車……………徒歩約6分

市バス

♀名古屋駅から10番乗り場 基幹2「清水口」下車……………徒歩約2分

♀栄からオアシス21 3番乗り場 基幹2「清水口」下車……………徒歩約2分

♀栄からオアシス21 4番乗り場 幹栄1「清水口」下車……………徒歩約1分